

1 定直線 g と、 g 上にない定点 A とが与えられている。 g 上に任意の点 P をとり、線分 PA の A をこえての延長上に点 Q をとって、 $AP \cdot AQ = k^2$ (k は定線分の長さ) とするとき、点 Q はある定まった図形上にあることを示せ。